



2026年12月期第1四半期 決算補足説明資料

2026年5月7日

株式会社イトーキ（東証プライム：7972）



目次

1. 2026年12月期第1四半期 連結業績
2. 2026年12月期 業績予想
3. ワークプレイス事業
4. appendix

A modern office interior featuring a long, light-colored wooden counter in the foreground. To the right, a staircase with light-colored steps and a wooden wall is visible. The ceiling has recessed lighting, and the overall atmosphere is bright and clean.

1. 2026年12月期第1四半期 連結業績

売上高 : 10.5%増収、**堅調に推移** … リニューアル案件を中心に想定通りに推移
営業利益 : 9.0%増益、**堅調に推移** … 増収効果と利益率良化により想定通りに推移

ワークプレイス事業

- ・ ハイブリッドな新しい働き方にあわせたりニューアル案件を中心に**増収**
- ・ 増収効果および空間設計・デザインを起点としたオフィスの付加価値提供による利益率良化により、販管費増を吸収し、**前年同期並み**

設備機器・パブリック事業

- ・ 研究施設向け設備が堅調に推移し、**大幅増収**
- ・ 研究施設向け設備における増収効果、利益率の改善により、**大幅増益**

2026年12月期第1四半期 連結業績

2026年1月1日～2026年3月31日 単位：億円

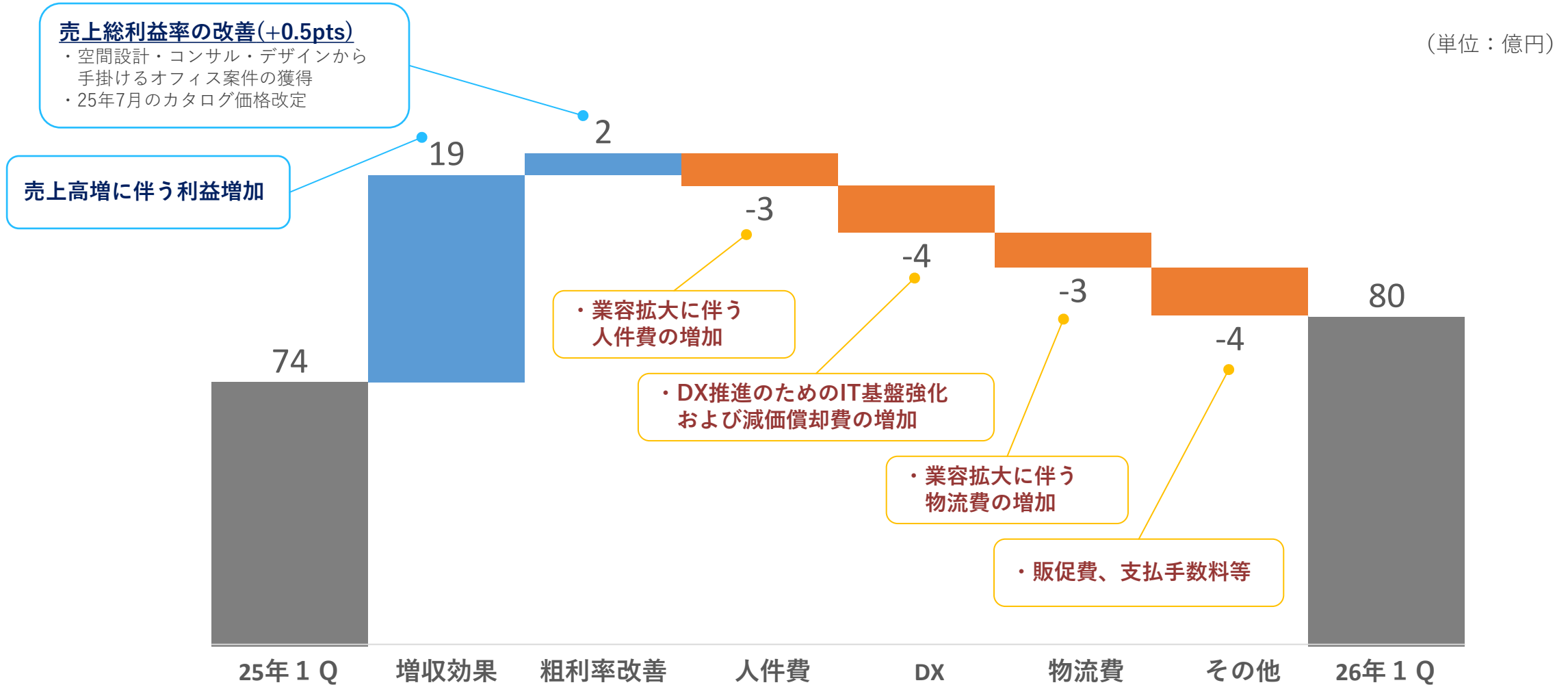
【連結】	25/12 第1四半期		26/12 第1四半期		増減		通期予想	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	増加率	金額	進捗率
売上高	427	—	472	—	+44	+10.5%	1,675	28.2%
売上原価	239	56.1%	262	55.6%	+22	+9.4%	—	—
売上総利益	187	43.9%	209	44.4%	+22	+11.8%	—	—
販管費	113	26.5%	128	27.3%	+15	+13.7%	—	—
営業利益	74	17.4%	80	17.1%	+6	+9.0%	160	50.6%
経常利益	73	17.1%	80	17.1%	+7	+10.6%	160	50.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	49	11.5%	55	11.7%	+6	+12.7%	112	49.4%

【セグメント】	25/12 第1四半期		26/12 第1四半期		増減		通期予想		
	金額	売上比	金額	売上比	金額	増加率	金額	進捗率	
ワークプレイス事業	売上高	346	—	364	—	+18	+5.4%	1,215	30.0%
	営業利益	70	20.3%	70	19.4%	+0	+0.6%	136	51.9%
設備機器・パブリック事業	売上高	77	—	103	—	+26	+33.8%	443	23.5%
	営業利益	3	4.8%	10	9.7%	+6	+168.5%	22	45.6%
(内訳) ダルトン	売上高	38	—	55	—	+16	+42.9%	230	24.1%
	営業利益	0	1.1%	4	8.9%	+4	—	15	33.0%

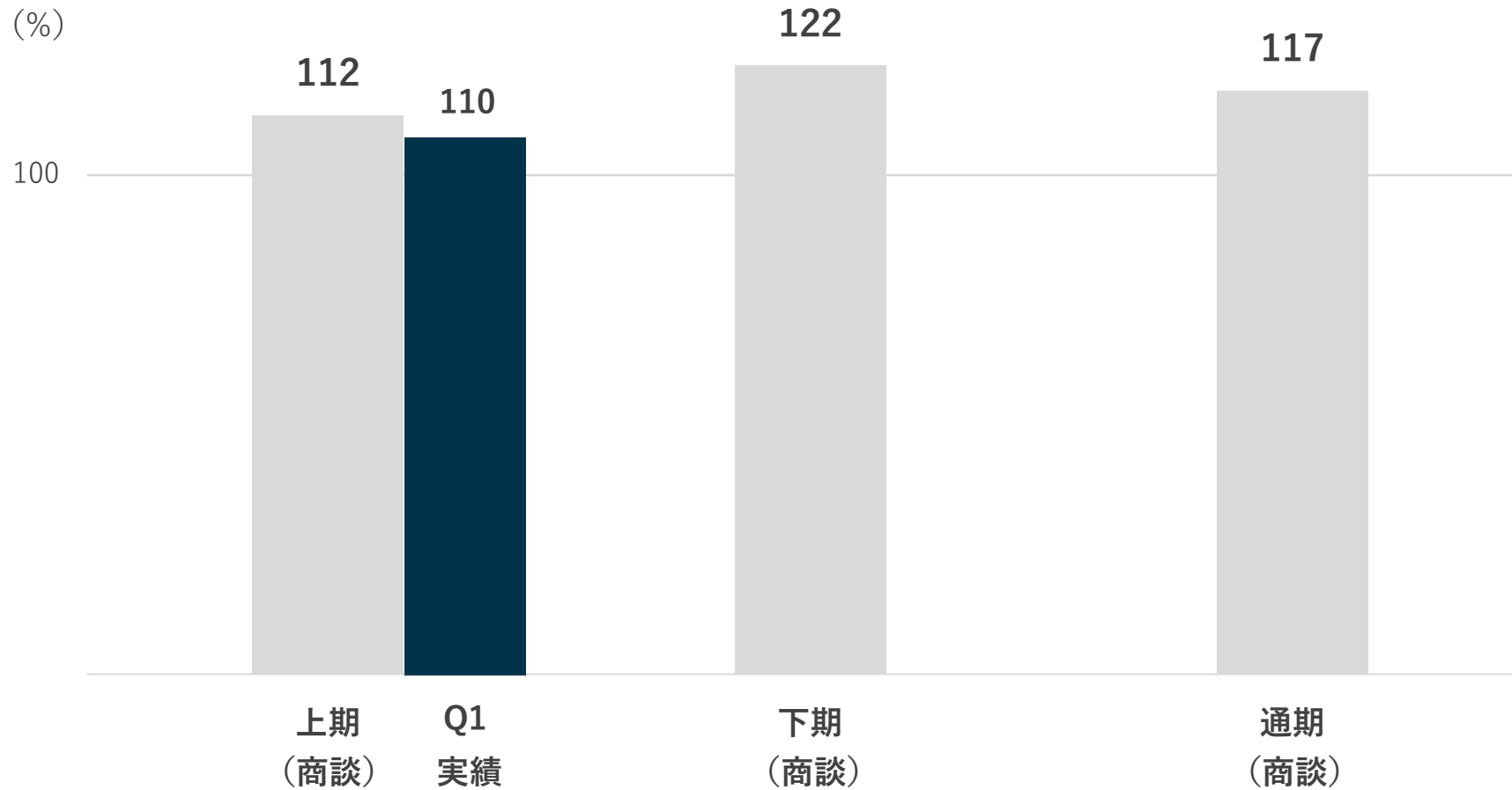
※ダルトンは、ダルトン連結

営業利益の増減要因（前年同期からの分析）

ワークスペース事業および研究施設向け設備事業の売上増加、粗利率改善により
販管費増を吸収し、過去最高益を更新



※グレーの棒グラフは、期初の見込
(2025年12月期決算説明会資料 掲出済)



- ・ 国内ワークプレイス事業および設備機器・パブリック事業の合算（ダルトン含む・ターカス除く）
- ・ 2025年1月下旬の保有商談額を100とした場合の当期保有商談割合：金額ベース

A modern office interior featuring a long, light-colored wooden counter in the foreground. To the right, a staircase with light-colored steps and a wooden wall is visible. The background shows a bright, open-plan office space with tables and chairs. The overall atmosphere is clean and professional.

2. 2026年12月期 業績予想

2026年12月期 業績予想

2026年1月1日～2026年12月31日 単位：億円

【連結】	2025年12月期 実績	2026年12月期 予想	増減		
			金額	増加率	
売上高	1,536	1,675	+139	+9.0%	
営業利益	136	160	+24	+16.9%	
経常利益	137	160	+23	+16.5%	
親会社株主に帰属する当期純利益	93	112	+19	+19.4%	
〔営業利益率〕	〔8.9%〕	〔9.6%〕	—	〔+0.7pts〕	
【セグメント】	2025年12月期 実績	2026年12月期 予想	増減		
			金額	増加率	
ワークプレイス事業	売上高	1,115	1,215	+100	+9.0%
	営業利益	109	136	+27	+23.7%
	〔営業利益率〕	〔9.9%〕	〔11.2%〕	—	〔+1.3pts〕
設備機器・パブリック事業	売上高	405	443	+38	+9.4%
	営業利益	24	22	△2	△9.9%
	〔営業利益率〕	〔6.1%〕	〔5.1%〕	—	〔△1.0pts〕
(内訳) ダルトン	売上高	214	230	+16	+7.1%
	営業利益	17	15	△2	△13.1%
	〔営業利益率〕	〔8.0%〕	〔6.5%〕	—	〔△1.5pts〕

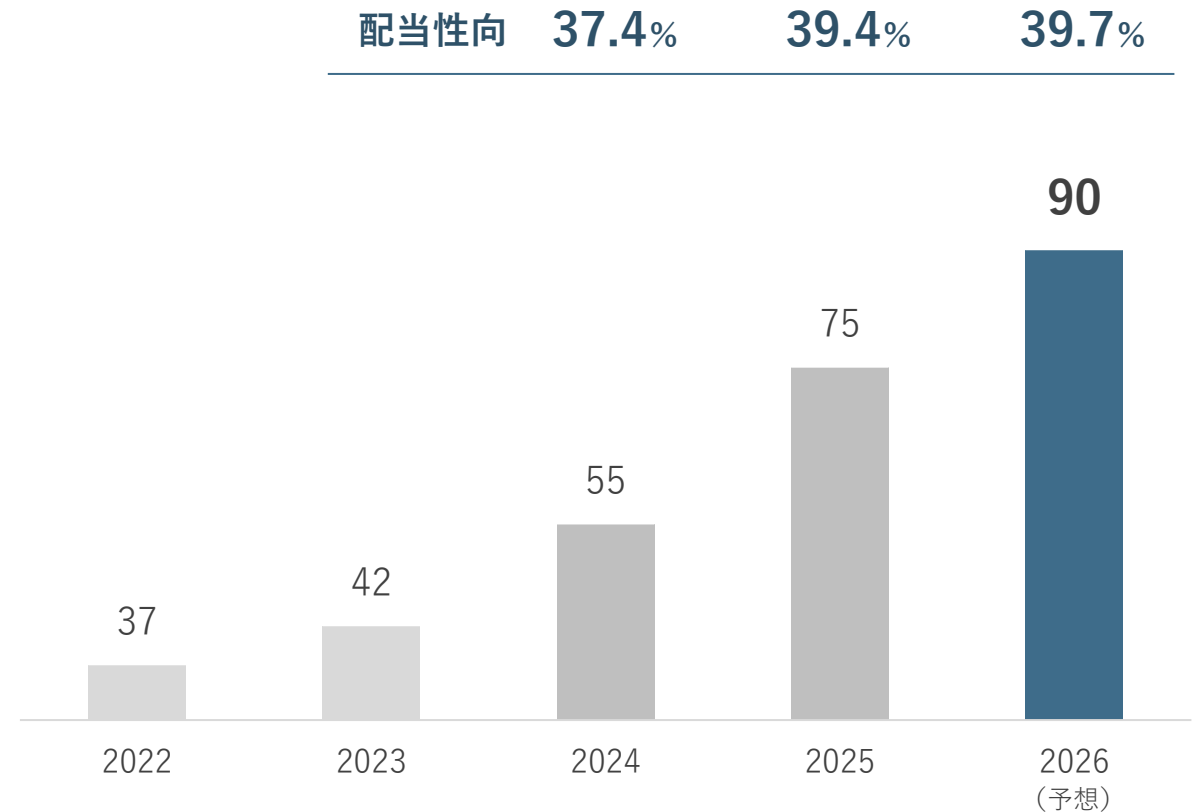
※ダルトンは、ダルトン連結

株主還元方針

当社は、利益配分につきましては、経営の重点政策の一つとして認識し、会社の収益状況、内部留保の充実、今後の事業展開等を総合的かつ長期的に勘案したうえで、株主の皆様へ継続的かつ安定的に配当することとし、期末配当として年1回を行うことを基本方針としております。

今後の配分につきましては、更なる株主重視の経営を志向し、従来の安定配当に加えて連結業績を考慮するとともに、**配当性向40%を目指し**、配当政策を実施してまいります。また、内部留保につきましては、企業価値の向上を図るために、将来の成長に不可欠な研究開発や成長分野への戦略的な投資を中心に効率的に活用してまいります。

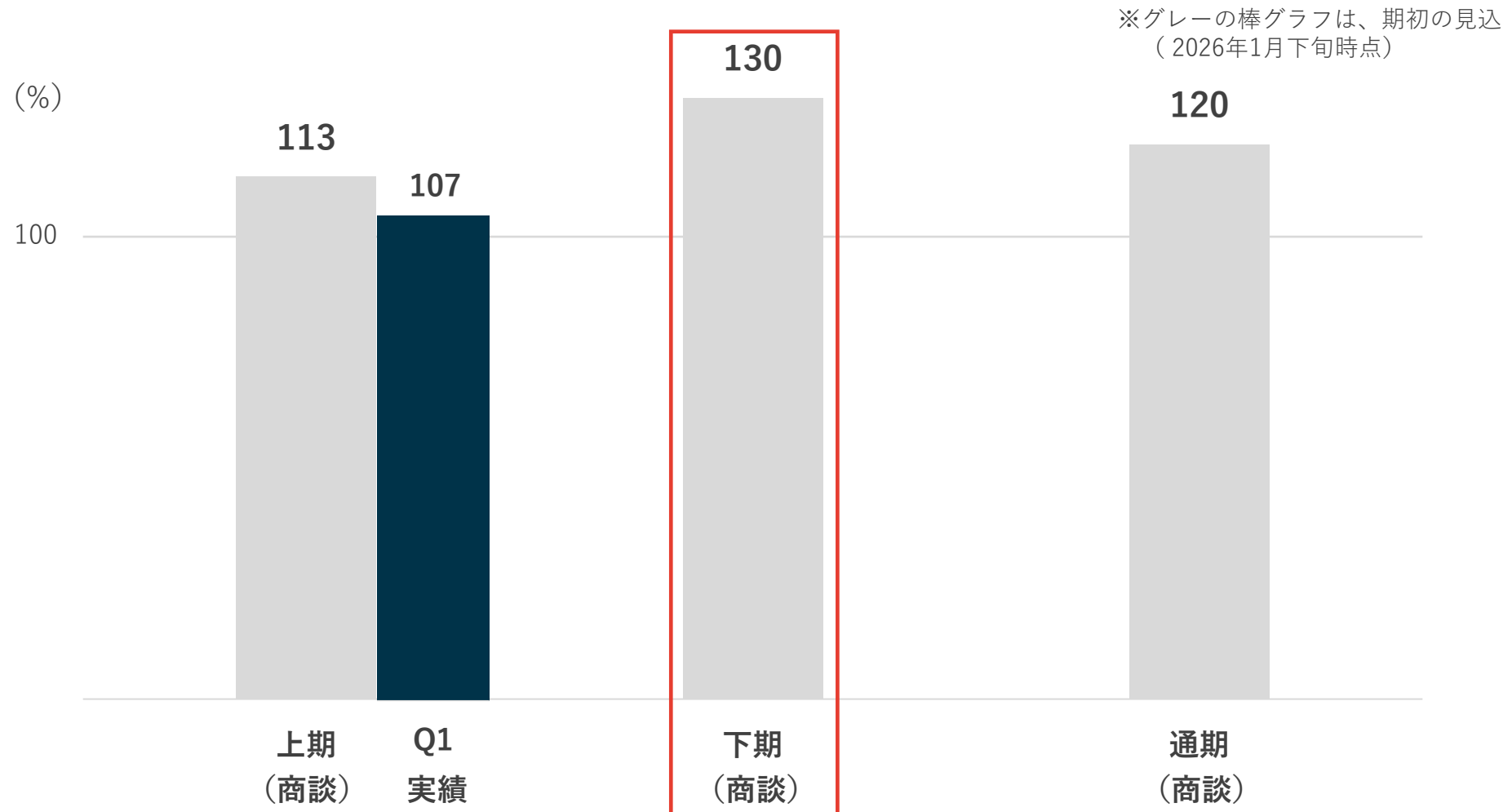
1株当たり年間配当金（円）の推移





3. ワークプレイス事業

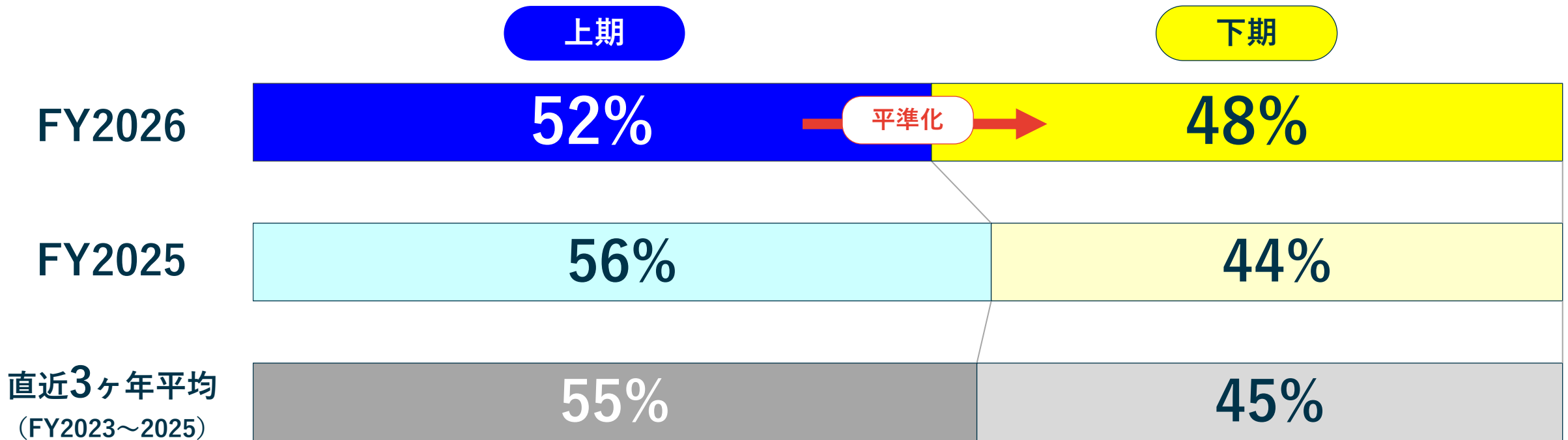
期初商談に対するQ1実績



- ・ 国内ワークプレイス事業
- ・ 2025年1月下旬の保有商談額を100とした場合の当期保有商談割合：金額ベース

経費から投資への購買変化により

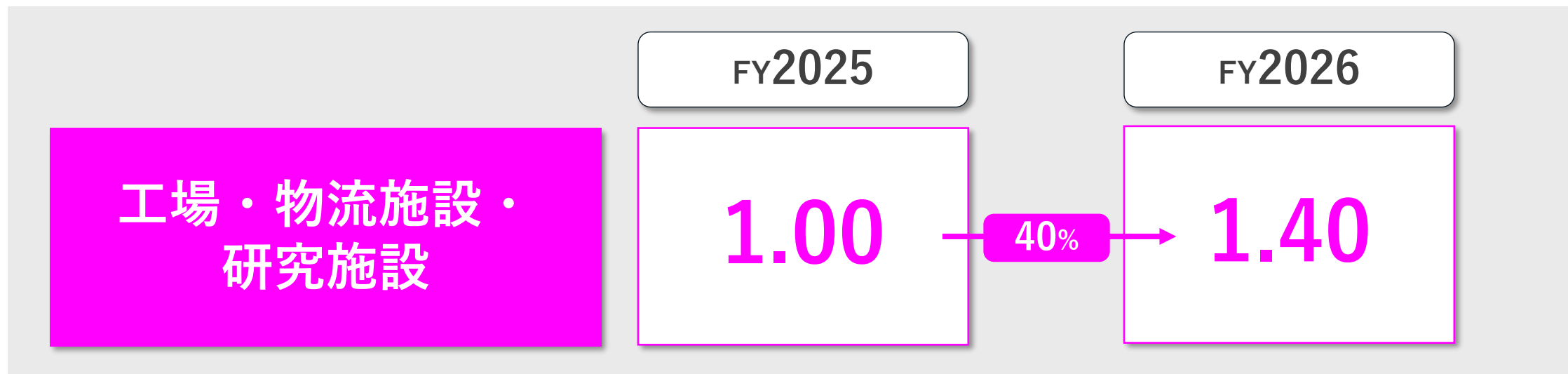
商談時期のフラット化が進行





ANYWHERE WORKING PEOPLE

人的資本経営としてオフィス投資への関心は、
工場・物流施設・研究施設へも波及。



オフィス投資への上流工程営業を強化し、
Office2.0領域（空間総合提案）が拡大

直近のワークプレイス事業の概況（滋賀工場見学）



自社オフィスリニューアルの体験価値訴求により、
リニューアル商談が拡大

2026/6
Renewal
Open



ITOKI DESIGN HOUSE

TOKYO



ITOKI DESIGN HOUSE

FUKUOKA

(2026/12 Open)



ITOKI DESIGN HOUSE

OSAKA

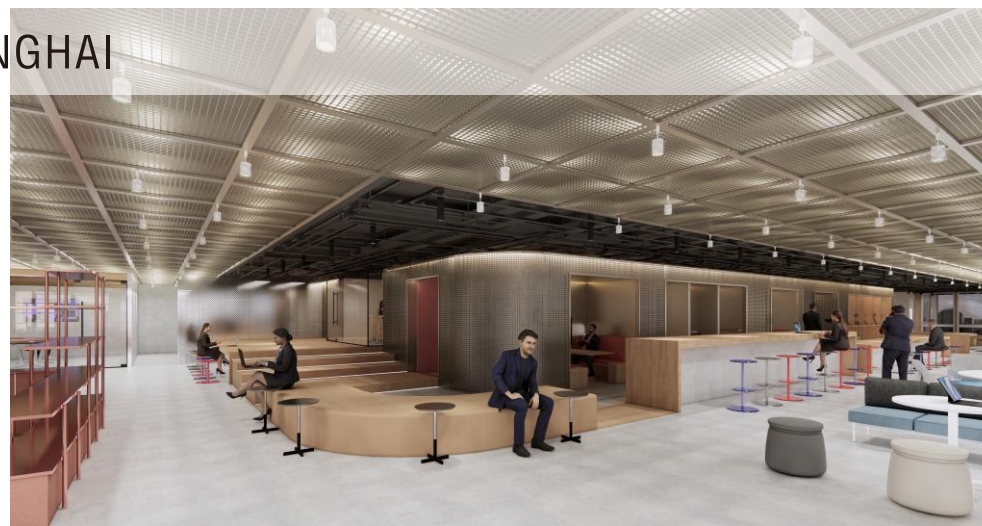
(2027/5 Open)



2026年秋
移転予定

ITOKI DESIGN HOUSE

SHANGHAI





本書は、イトーキが考える「**オフィスで会社を強くする**」という考え方と、その実践をこれまでの事例とともにまとめた一冊です。イトーキはこれまで、オフィス1.0（モノ売り）からオフィス2.0（空間づくり）、そしてオフィス3.0（データ活用）へと進化し、単にオフィスを提供するのではなく、働き方そのものをトータルにデザインしてきました。

本書では、こうしたオフィスづくりのノウハウやお客様事例を通じて、**企業の課題にどのように向き合い、変革につなげてきたのか**を紹介しています。あわせて、**オフィスが組織や働き方にどのような効果をもたらすのか**についても整理しており、その実践と考え方の両面から理解できる内容となっています。

5月15日（金）より全国の書店で発売



4 . appendix

イトーキ製品の価格改定に関するご案内

1. 価格改定日

2026年7月1日

2. 対象製品

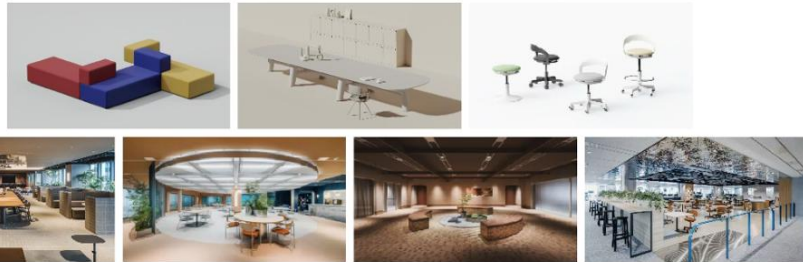
弊社総合カタログ掲載のオフィス家具製品・設備機器製品・間仕切・建材製品

3. 価格改定率

3～8%

※原材料費の構成により、価格改定率は変動します

※新価格は、2026年7月1日より弊社ホームページ掲載のイトーキ総合カタログ2026「デジタルカタログ」にて、
ご確認ください



製品3件と空間4件が世界三大デザイン賞のひとつ 「iF Design Award 2026」を受賞

BITMAP、Centra、Support Stool S、ITOKI DESIGN HOUSE 11F、Bay Tech Makuhari東洋エンジニアリング 本社オフィス/役員エリア、朝日新聞社オフィスが世界三大デザイン賞の一つであるドイツの「iF Design Award 2026」を受賞しました。



reddot winner 2026



製品4件が世界三大デザイン賞のひとつ 「Red Dot Design Award 2026」を受賞

SHIGA、BITMAP、Support Stool S、Crossa WOODが世界三大デザイン賞の一つであるドイツの「Red Dot Design Award 2026」を受賞しました。

業界初10年連続 「健康経営優良法人2026 (大規模法人部門 (ホワイト500))」に認定



オフィス家具事業を展開する企業としては、初の10年連続の認定(※)となりました。

※イトーキ調べ

スポーツ庁「スポーツエールカンパニー2026」に認定、 9年連続によりシルバー認定も獲得



今回「スポーツエールカンパニー2026」シルバー認定を受け、今後も、従業員一人ひとりの健康増進に取り組んでいきます。
あわせて、健康推進企業としてお客様が健康的に働くことのできるワークプレイスを提案し、オフィスワーカーが健康的に働くことのできる社会の実現を目指していきます。



オフィス勤務者5,000名に最新の働き方とオフィス環境の 実態を調査した「WORKPLACE DATA BOOK 2026」を公開

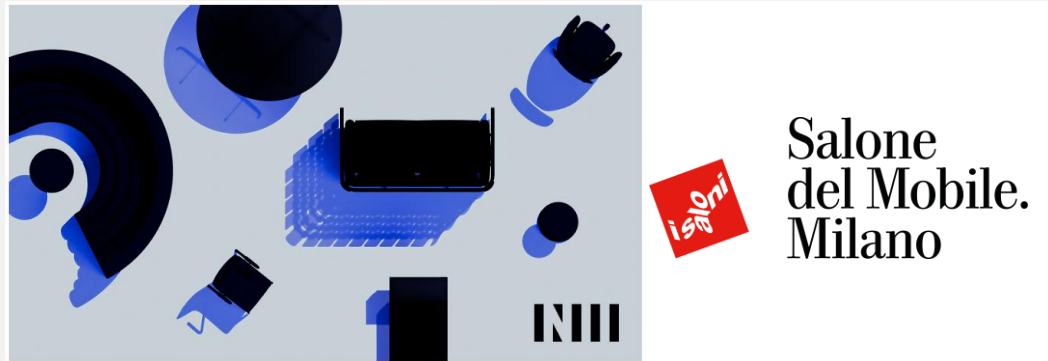
企業が直面する働き方やオフィス環境の課題を多角的に分析した調査レポート『WORKPLACE DATA BOOK 2026』を公開しました。
本データブックは、日本のオフィス勤務者5,000名への調査と、直近5年間にイトーキが携わったオフィスデータをもとに、ポストコロナにおける働き方とオフィスの変化を分析したものです。

「WORKPLACE DATA BOOK 2026」完全版のダウンロードは[こちら](#)

オフィスファニチャーブランド「NII」、 ミラノサローネ2026に初出展

2026年4月21日（火）～26日（日）[日本時間]にイタリア・ミラノで開催されたミラノサローネ国際家具見本市2026（Salone del Mobile.Milano 2026）に初出展しました。

イトーキは、働く場の価値が大きく転換する時代において、自社の強みである「AI × Design based on PEOPLE」を融合・拡張し、デザイン戦略をさらに加速させるため、2025年にオフィスファニチャーブランド「NII」を立ち上げました。2025年に日本で発表したコレクションに加えて、2026年新作を世界初披露しました。



チェアショールーム 「ZA SALON TOKYO（坐サロン東京）」 リニューアルオープン

コンシューマー向けチェアショールーム「ZA SALON TOKYO（坐サロン 東京）」をリニューアルオープンしました。

「ZA SALON TOKYO（坐サロン東京）」では、個人のお客様の最適なチェア選びをお手伝いするため、イトーキの人気のチェアを取り揃え、実際に座ってお試しいただいています。

2025年12月に発売した、プロダクトデザイナー柴田文江氏とイトーキによるワークチェア第2弾となる「SHIGA（シガ）」の展示を拡大するとともに、レイアウトを一新しました。



<注意事項>

- 当社の連結決算は日本会計基準を採用しております。
- 業績予想などは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後のさまざまなリスクや不確定な要素などの要因により、異なる可能性があります。

<IRに関するお問い合わせ>
株式会社イトーキ
コーポレートコミュニケーション本部
IR・SR部 IR課

電話:03-6910-3910
E-mail:itk-ir@itoki.jp
<https://www.itoki.jp/company/ir/>

明日の「働く」を、**デザインする。**